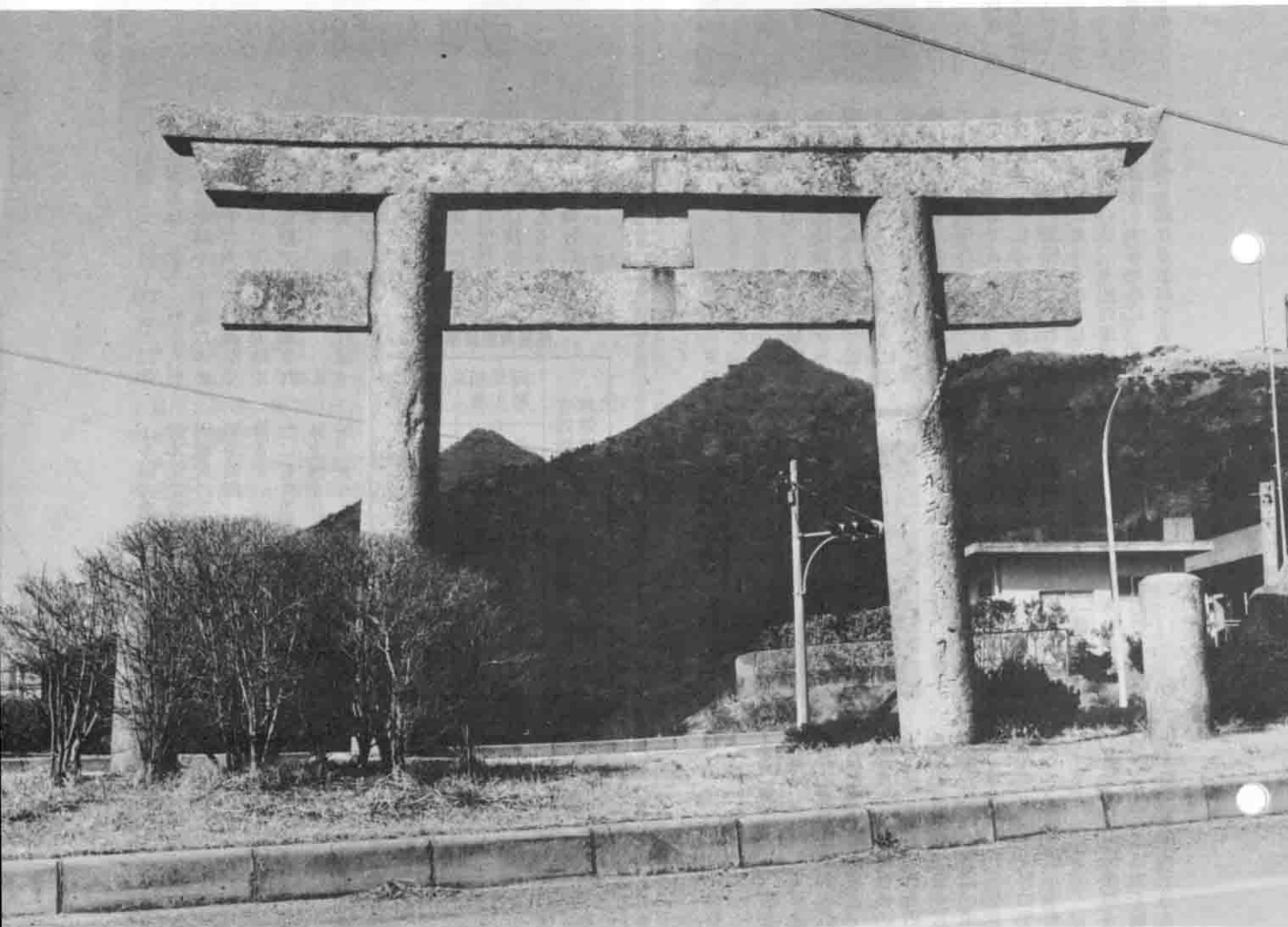
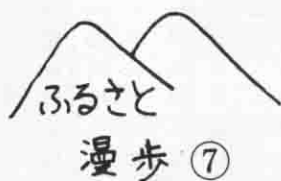


	2月1日現在	前月比
男	14,413	+13
女	14,496	+10
計	28,909	+23
世帯数	6,489	+9



風返し峠



筑波山の東麓、十三塚から登山道を登りつめたところ、標高約400mの風返し峠。ここからの眺めはすばらしく、嘉永年間に地元小幡方面の人たちによって建てられたという、石の大鳥居もあります。

現在、湯袋と筑波スカイラインをこの峠で結ぶ町道湯袋線の拡幅改良工事が、今年夏の完成をめざして進められていますので、大型バスで峠越えができるのも間近です。

主な内容

- 町長選挙結果 2P
- 農業後継者8名を表彰 4～5P
- みんなの公民館 6P
- 老人保健法スタート 7P
- 文化財を燃やすな！ 8～9P

町長選挙結果

中村氏が町長に初当選

～投票率は88.8%～

任期満了（二月十四日）に伴う町長選挙は、去る一月十八日（火）午前七時から午後六時まで、町内二十六カ所の投票所で投票が行われ、同日午後七時から、中央公民館で即日開票されました。

開票の結果、新人の中村謙一氏が、現職の岩本佳之氏に一千六百十票の差をつけて初当選を果たしました。第八代の町長に当選した中村氏は、今月十五日に就任し、一期末にあたる今後四年間の町政執行にあたるものと見られます。

候補者別得票数

住所	氏名	得票数
柿岡	中村謙一	一〇、〇七〇票
須釜	岩本佳之	八、四六〇票
阿見	吉田 浩	四六票
無効投票		一八、五七六票 四六票

今回の選挙には、中村謙一氏、岩本佳之氏のほか、阿見町の吉田浩氏の三名が立候補して選挙戦を展開。投票日は朝から雨の降るあいにくの寒い一日となったにもかかわらず、前回を五・一％上回る八八・八％（男八七・八％、女八九・七％）という高い投票率となりました。

町議補欠は島田氏と永井氏が無投票当選

投票率となりました。地区ごとの投票率は、別表のとおりです。

一方、二名の欠員があったため、町長選挙と同時に選挙となった町議会議員補欠選挙は、立候補者が、島田重郎氏（野田）と永井孝夫氏（山崎）の二名で、選挙すべき人員を超えなかったため、両氏が無投票当選しました。お二人は、前任者の残任期間である今年十二月三十一日まで、町民の代表者として、議会の場で活躍されます。

地区	有権者数	投票者数	投票率		
			男	女	平均
柿岡	4,094人	3,660人	88.8%	90.0%	89.4%
小幡	2,527人	2,215人	87.4%	87.9%	87.7%
芦穂	2,475人	2,245人	91.2%	90.2%	90.7%
恋瀬	2,303人	2,051人	87.2%	90.8%	89.1%
瓦会	1,986人	1,760人	88.8%	88.5%	88.6%
園部	3,208人	2,760人	84.3%	87.8%	86.0%
林	2,190人	1,976人	88.0%	92.4%	90.2%
小桜	2,258人	2,015人	87.5%	90.9%	89.2%
計	21,041人	18,682人	87.8%	89.7%	88.8%

地区別投票率

就任にあたって

町長 中村謙一

立春も過ぎ、厳しい寒さのなかにも、時折かすかに、春への気配を感じるころとなりました。町民の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

経済の長期にわたる低迷、厳しい財政状況、さらには、国をあげての行政改革が叫ばれているまことに難しい時代に、はからずも町長の重責を担うことになりましたが、就任にあたって、皆様に私の決意の一端を申し上げます。

中村は、まことに激しい論争を展開いたしました。それが、民主主義の根幹であるからであります。もちろん、選挙を通じて皆様にお約束した公約につきましては、その実現のために、全力をあげる決意であります。

けれども、私は、何をいってもまず、長い間繰り返されてきた、八郷町におけるむなしい政争と派閥争いは、今回の選挙をもつて最後とするために、あらゆる努力を傾ける所存であります。

退任にあたって

岩本佳之

余寒なおさがりがたいおりから、皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私こと、このたび、二月十四日をもって、任期満了により、八郷町長の職を退任いたしました。

顧みますれば、八年間にわたり、微力ながら「暮しよい八郷町」の建設に渾身の努力を重ねて参ったつもりでございます。

生活環境の整備のため、道路、衛生、消防、水道等それぞれの事業に、あるいは土地改良事業や観光事業、商工業の振興等、産業振興の基盤づくりに、また、教育の振興のため、校舎の建築やらブールの建設、運動公園、中央公民館、コミュニティセンターの建設等々、精一杯の努力を尽くして、取り組んで参りました。

この間、町民皆様から温かいご支援とご協力を賜り、何とか職務を遂行することができた。

職員の異動

（一）内は旧所属

〔配置換〕 二月一日付

▽税務課長補佐兼徴収係長（国保年金課国保係長）平栄 〓恋瀬出張所主事（給食センター主事）高野和子

二月一日付

▽水道課主事（秘書広報課運転手）高橋長男

〔採用〕 二月一日付

▽総務課主事 小松崎信彦

同主事補 小河原貞子

〔退職〕 二月三十一日付

▽中田守文（秘書広報課長）

▽菱沼克己（税務課長） 〓富

東成井小学校(右側が増築部分)



東成井小増築校舎が完成 柿岡・小幡両小体育館

昨年7月から工事を進めていた東成井小学校の増築校舎と、柿岡、小幡両小学校の屋内運動場(体育館)が、それぞれ予定より早く完成し、授業に活用されています。

●東成井小学校は、児童数の増加に伴う教室不足のため、3,840万円の事業費を投じ3教室(鉄筋コンクリート造り3階建、延270㎡)を増築したもので、昨年12月23日に工事が完了しました。

●柿岡・小幡両小学校の体育館は、初めての小学校体育館で、柿岡小体育館が1億1,153万7千円の事業費で1月24日に、小幡小体育館が7,700万円の事業費で2月14日に、それぞれ工事が完了しました。いずれも鉄骨造りで、柿岡小が784㎡、小幡小が704㎡の施設です。

柿岡小学校体育館



小幡小学校体育館



す。
一例をあげれば、役場職員の人事の問題があります。私は、公約しました通り、その適正化をはかりますが、断じて、俗に「報復人事」といわれるようなやり方はとらないことを、ここに全町民の皆様にお誓いするも

のであります。
八郷町はいま、歴史的な転換点に立っております。このさい、これまで長い間続いた無益な派閥争いに終止符を打ち、町執行部、町議会、全町民が一丸となつて、八郷町百年の大計を樹立すべきときであることを、私は確信をもつて宣言するものであります。
すべての町民の皆様が、これまでの行きがかりを捨て、「八郷町の繁栄と振興のため」という共通の立場に立って、町政執行にご理解とご協力をお寄せくださることを切に希望し、就任のごあいさついたします。



きましたこと、まことに有り難く、ただ感激あるのみでございます。
ここに、つつしんで厚くお礼を申し上げます。
しかしながら、今回の町長選挙には、私の性格的欠陥もあり、町政の執行にも、大方

の町民皆様の認められるところとはならず、正に完敗いたし、身の不徳のいたすところと、自らを反省し、深くおわびを申し上げる次第でございます。
今後は、一人の町民として、町政に関心を寄せながら、晴耕雨読の生活に入り、自分自身の時間を大切に暮らしていきたいと存じます。
どうぞ、倍旧のご交誼をいただきますよう、心からお願ひ申し上げます、退任のごあいさついたします。

新議員の所属委員会決定

田力(農業委員会事務局長)
二月十日付
▽市塚和子(環境衛生課主査兼保健指導係長) ▽稲田和(出納室主査兼出納係長)

先月行われた町議会議員補欠選挙で、町議会議員に無投票当選しました二名の方の町議会常任委員会所属が、一月二十六日に開かれた町議会臨時会において、次のとおり決まりました。
▽総務委員会 島田重郎
▽教育民生委員会 永井孝夫



桜井 太兵衛さん

小幡 29歳(梨)

梨栽培を主とし、副業としていたけをやっておりますが、将来梨の過剰生産が予測されるので、この比率をどうするか現在の課題です。農業経営は、多方面に広がる経済性の追求だと言われますが、やり方次第では、これほどおもしろく、興味深いものは他にないといえます。茨城及び八郷町の発展とともに、ますます重要視される農業を、より以上に希望のあるものにするのが現在の夢です。



大枝 正男さん

柿岡 31歳(庭園樹)

畑に植木を植えて十三年に入ります。最初のころは、生産が主でしたが、年数がかかるために、思うようにはなかなかいきませんでした。現在は、造園、植木販売に力を入れておりますが、何年か前に植えた木が、大きく育って良くなっているのを見ると、この仕事に喜びを感じます。また、手入れをした木が、年々良くなっているのを見るのも楽しみです。

8名を表彰

農政活動推進本部の第四回農業後継者表彰式が、去る一月七日、役場議場で行われ、優秀な後継者八名が表彰を受けました。表彰式では、助役から、各受表彰者に表彰状と記念品が贈られた後「農業経営の困難な現状で、このような優秀な後継者がいることは非常に力強い限りです。今後ともがんばってください」と激励の祝辞があり、受表彰者を代表した大枝さんが「今後とも期待にそうようがんばります」と力強い謝辞を述べ、参列者の盛大な拍手を受けました。

岡野 裕さん

小幡 22歳(養豚)

現在わが家では、田百六十アール、畑二百アール(内梨五十アール)と養豚を行っております。将来、梨と養豚を中心に農業を行いたいと思います。梨は、早生栽培を行い肥料、消毒の面で気をつけ、養豚は、母猪を増やして一貫経営を目指し、肥育豚は、上物率の向上を目指し、豚舎の消毒に気をつけています。これからは、目先にとらわれず、余裕のある農業を行いたいと思います。

千葉 誠さん

真家 28歳(柿)

現在、柿と施設園芸(きゅうり・菊)の栽培に力を入れていきます。幸い真家地区は、柿の特産地であり、よりよい諸先輩が多いので、アドバイスを受けて、規模拡大と安定経営をしたいと考えています。会社勤めの経験のある私にとって、決った休暇が取れないのが悩みですが、趣味が父と同じ海釣りなので、暇を見つけては、二人で釣糸を垂しに行くのが楽しみの一つです。





市村 寿男さん

小見 27歳(酪農)

広大な草地で戯れる牛の群れ。いつも、心の片隅に置いてある遠い夢です。就酪して八年「一頭一頭に心配りを」を、基本に今日までやってきたが、管理の不手際で牛を苦しめたことも何度かあります。最近、酪農の科学も目覚ましい早さで究明され、技術的に学ぶことが多く大変です。私たちの職業には休日はないけれど、牛とともに健康で仕事の合間に牛と戯れるとき、心がやすらぐこのごろです。



内田 利章さん

吉生 28歳(水稲)

現在、水稲百三十アール、たばこ百アールを主体にした農業を営んでおります。農業は、作物の収穫時には、他の仕事では味わうことのできない喜びと生きがいがあります。しかし、今後農産物の貿易の自由化などを考えますと、もつと将来性のある作物に切り替えて、経済の安定を計りたいと思います。そして、明るく楽しい農村づくりを目指して頑張りたいと考えております。

ここで紹介するのは、表彰を受けた8名の優秀農業後継者の方々に、農業を営んでいくうえでの将来の抱負、これまでの苦勞、喜びなどを伺ったものです。

それぞれに、自分の農業を行い、後継者として農業を担っておられる方の考えの一部としてご覧ください。

農業後継者

小石川 厚子さん

嘉良寿理 29歳(加工トマト)

現在、加工トマト、しいたけを主な作物としてやっています。しかし、トマトは消費が伸びず、そこに自由化の波で減反せざるを得なくなっていますので、しいたけの栽培規模を大きくしたいという希望があります。手がないので、農作業がきつと思うことがしばしばありますが、家族が健康で頑張ればと願い、今後、自分なりの農業経営を確立していきたいと思っています。



仲原 武司さん

川又 31歳(梨)

現在、梨の栽培を行っています。これから、品質の向上に努めるとともに、良品生産に力を入れていきたいと思っています。

寒い時期の作業など、いやなことはいろいろありますが、自分の育てた作物を収穫できた時など、つらいことを忘れ喜びを感じます。

これからも、土を相手に自分なりの農業をしていくつもりです。





中央公民館完成記念

三笠優子チャリティショー

参加協力金は社会のために寄付

昨年十一月に待望の中央公民館が完成し、十二月からオープンしました。公民館は、私たちの生活をより豊かにするための学習をしたり、レクリエーションを楽しんだりする、町民の皆さんの交流の場です。このすばらしい中央公民館の完成を記念して、去る二月三日に三笠優子チャリティショーを開催しました。

チャリティショーとして開催したものです。

昼の部、夜の部の二回に分け、昼の部は身体障害者の方とお年寄り(六十五才以上)を優先し、夜の部は一般の方を対象に行つたもので、最近のカラオケブームということもあってか昼、夜とも六百席の会場がほぼ満席となるほどの盛況ぶりでした。特に演歌の決定版ともいえるべき夫婦舟、夫婦橋、夫婦川の夫婦シリーズの熱唱に、観客の皆さんから大きな拍手が送られておりました。

これは、大字小幡の山口利男さんのご好意により、「三笠優子歌謡ショウ」を中央公民館に寄贈していただいたものを、チャリティショーとして開催した



このチャリティショーで集まりました参加協力金は、社会のために役立ててもらうために、全額寄付させていただきます。なお、参加協力金の額や寄付先につきましては、次号の広報でお知らせいたします。皆さまのご協力、ほんとうにありがとうございました。

三月の主な催物

一 依頼子講演会

家庭教育、婦人教育合同研究会の一環として、次のとおり開催します。

●日時 三月八日(火)、午後一時三十分から

●場所 中央公民館大講堂

●内容 現代社会における家庭教育の重要性

一 優良映画会

●日時 三月二十一日(月)、午前十時、午後一時三十分

●場所 中央公民館大講堂

一 母と子の公民館活動

●期日 三月二十九日(火)

●内容 科学万博会場及び研究学園都市施設見学

●申込み 中央公民館へ三月二十二日まで申し込んでください。定員は三十五名です。

●対象 町内在住の親と子

紙上講座

婦人教育③



家計簿をつけていますか

皆さん、毎日家計簿をつけていますか。家計簿の話になると、「忙しくてつける暇がない」とか「お金は必要だけいるのでつけていない」などということ、をよく耳にします。また、今年こそは、来年こそはと、家計簿をつけ始めて途中でやめてしまった方も多いいと思います。なぜ長続きしないのでしょうか。それは、家計簿の意義なり必要性というものを、しっかりと認識していないところに、原因があるのではないのでしょうか。

どこの家庭でも、漠然としたものであっても生活の設計、あるいは目標というものがあるはず。その目標を達成するためには、家計の実態をよく把握する必要があります。

その点、家計簿は最も大きな資料となります。このほかにも現金管理、二重払いの防止、子供の金銭教育、しつけなど、その果たす役割と効果はたくさんあります。記録するだけの単なる家計簿に終ることなく、それぞれの家庭に見合った活用法を見出し、生活をより向上させたいものです。

一指導 佐野直子社教指導員一

老人保健法スタート

外来¹月¹ 四百円、入院¹日¹ 三百円

これまでの老人医療支給制度では、七十歳以上の老人（六十歳以上の寝たきり老人を含む）については、医療費が無料とされていましたが、二月一日から施行された老人保健法により、一部有料となりました。

また、この制度は、壮年期からの総合的な保健対策を推進し、国民が健康ですこやかな老後を迎えられることをねらいとしています。

医療の対象者

七十歳以上の方、および、六十五歳以上七十歳未満で寝たきりの状態にあると町長の認定を受けた方が対象となります。

健康手帳の交付

これまでの老人医療費受給者

拠出金

老人医療費の負担割合を是正

老人保健法では、七十歳以上ののお年寄りの医療費を国・都道府県・市町村と医療保険各制度の保険者が負担することになりました。

医療保険制度には、健康保険、国民健康保険、共済組合などがありますが、それらの老人医療費の負担割合には、アンバランスなところがありました。

医療を受けるところ

医療が受けられる所は、健康保険や、国民健康保険を取り扱っている病院、診療所、または医師の処方せんにより医薬品を販売する薬局等です。これは、今までと変わりありません。

費用の一部負担

お年寄りに健康への自覚と適切な受診をお願いするとともに、増え続ける老人医療費を国民が公平に負担するため、医療を受けるお年寄りにも、無理のない範囲で一部負担金を支払っていただくことになりました。

外来Ⅱ 一か月四百円

医療を受ける月の最初の診療日に支払います。総合病院の場合は、原則として各診療科ごとに支払います。

ここには健康保険や共済組合に加入していました。しかし、退職すると、健康保険などに加入できないため、国民健康保険に移ります。そのために老人加入率が増えてしまうのです。

そこで、国や都道府県、市町村、医療保険各制度が拠出金を出し合うことにより老人医療費負担のアンバランスを是正し、お年寄りに対する医療を確実に行うことができます。

入院Ⅱ 一日三百円

ただし、同じ病院、または診療所に継続して二か月（社会保険本人の場合は五十日）を超えて入院するときは、その後は支払う必要はありません。

壮年期からの保健サービス

健康な老後を過ごすには壮年期からの健康管理が大切です。

老人保健法では、老人の医療だけでなく四十歳以上の方々を対象として、健康づくりから、成人病の予防、治療と、一貫した保健サービスを提供することを目的としています。

四十歳以上の方々を対象に次のような保健事業が行われます。

健康手帳の交付

健康管理上必要と認められた方に交付されます。

健康教育

心身の健康について正しい知識を知り、自覚を高め、老後の健康保持のために、保健学級、講演会などを行います。

健康相談

健康相談室を開き、心身の健康に関するいろいろな相談に応じ、必要な指導助言を行います。

健康診査

循環器とがんを中心として行います。

訪問指導

家庭で寝たきりの方などに対して、保健婦などによる訪問指導を行います。

医療を受けるには





通報する板敷さん

〔文化財を燃やすな！〕

大覚寺で防火訓練

文化財防火デーの一月二十六日、文化財を火災から守る訓練が、板敷山大覚寺で行われました。

訓練は、午後二時、本堂から出火という想定で行われ、通報を受けた消防八郷分署と地元消防団から消防車がかけつけ、火災想定場所へ実際に放水するなど、実戦ながらの訓練となりました。



町民マラソンに970名が参加

第6回町民マラソン大会が、1月30日、広域消防八郷分署前をスタート（ゴール）地点に開催され約970名が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、順位を争わないジョギングコースでは、楽しそうに走る親子連れの姿も見られました。

各コース（各部）の優勝者は、次のとおりです。

〈2キロコース〉

- ▷小学女子の部 池田文江（瓦会小）
- ▷小学男子の部 今井清之（小幡小）
- ▷中学女子の部 浜田峰子（有明中）

〈5キロコース〉

- ▷中学男子の部 上野徳則（有明中）
- ▷壮年男子の部 福田徹（消防）

〈10キロコース〉

- ▷高校男子の部 鈴木浩一（石岡一）
- ▷一般男子の部 小松崎一郎（川又）



1月10日に恒例の出初式

1月10日、恒例の町消防出初式が役場分庁舎グラウンドで開催され、人員・服装点検、機械器具点検、模範操法、救助訓練、分列行進などが整然と行われました。

また、式終了後、自動車ポンプ22台、可搬式ポンプ18台による町消防力をあげての一斉放水が片野地内で行われ、その力をひろうしました。

疲れをとる

マッサージと体操

肩の凝り痛みでつらいとき
肩が凝るのは、筋肉や筋がつまって血の流れが悪くなるためです。肩から首のあたりのマッサージは、局所の血液循環を良くし、身体の新陳代謝を盛んにするもので、肩凝りや痛みをとるのに有効です。

(1)首の付け根から肩先に向かって何回かさすってから、指先で自分で気持ちいいと感じるくらいの強さで肩全体をもみほぐす。

(2)軽く握ったこぶしか、手のひらの小指側で、首の付け根から肩全体をポンポンとたたく。

(3)ひじを肩の高さに上げて張り、肩全体を前後に大きくグルグルと

回す(図1)

(4)もう一度(1)～(3)を繰り返して仕上げ

肩・腕の運動

(1)こぶしを作って両手を曲げ、胸の前でひじをつけるようにする(図2)そのまま腕を左右に伸ばいて開いたり閉じたり、四回から五回繰り返す。

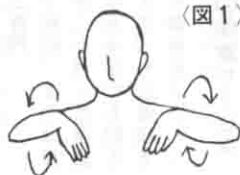
なるべく力を入れて元気によく行う。

(2)両手を頭の上で組んで、手のひらを上に向けながらそらし、腕と背すじを伸ばすようにして上体を思い切りそらす。

(注)消化器疾患、呼吸器疾患、婦人科疾患などが原因で肩凝り痛みなどが起こる場合があるのので、そのような心配のあるときは、専門医の診断、治療と併せて行えばより効果的です。

とかく、冬場は寒さのため厚着をしたり、体を丸めていることが多く、そのために肩こり、痛みなどが生じがちです。お天気の良い暖かい日は、なるべく外に出て体を思い切り伸ばしましょう。ラジオ体操なども、縮まっている体を伸ばし、筋肉の疲労をとるのに効果的です。

※かぜが流行しています。外出後の塩水うがいを徹底しましょう。





本堂にめがけ放水開始



全力で放水準備

トップ大增工場でボランティア活動

土浦市内にある孤児施設の窓愛院へ、クリスマスプレゼントや正月用の餅などを贈っている皆さんがおります。

これは、恋瀬地区にある(株)トップ大增工場の約50人の女子従業員の皆さんで、会社の食堂に募金箱を置いて資金を集めたり、各自、米や衣類などを持ち寄り施設に贈っているものです。写真は、昨年12月29日に男子従業員の応援を得て、施設に贈る餅つきをする皆さんです。



今年の成人者は369名

成人の日の1月15日、町では369名の若人が、めでたく成人式を迎えました。

町の式典は、同日午前9時30分から中央公民館大講堂で開かれ、315名が出席。町長から成人証書と記念品が贈られました。

また、式典に続いて、成人者の代表5名による青年の主張発表会やアトラクション等が行われました。



短歌

吉田次郎選

筑波より加波へ時雨の亘りつつ収穫すみし盆地昏れゆく

川又 前島夢人

事無くて暮れし一日の有難し冬至の風呂に香る柚の実

金指 小松崎嘉代

晴れた日にとりがびいびいいないいろんなどりが鳴いてまたくる

大増 青木由宇

俳句

滝田玉水選

筑波嶺の人波すぎて年明け

真家 長谷川雅吾

ハウス苺元旦の卓にのぼりもし

柿岡 小松崎美恵

日もすがら銀杏落葉とめどなし

瓦谷 路川長老子

俚謡

大木嶺月選

柱暦も掛け改えられて行事書き込む年始め

大塚 友部ゆき江

雲に輝く初日の富士へ注連をひと筋引く霞

下林 白田正源

変る職場の仕事も馴れて和気も藹々励む日々

月岡 山田紫影

◎ありがとう

○園部小学校へ砂五立方メートル

真家 藤岡勝征

○園部小学校へ砂十立方メートル

真家 関本金吾

○園部小学校へ竹ぼうき十本

山崎 渡辺久助

○小中学校十六校と中央公民館へ竹ぼうき百七十本
上青柳 桜井正十

○大增小学校へ竹ぼうきとぞうきん

○芦穂小学校へ図書十二冊
小室 石田房枝

○芦穂小学校へ一輪車(自転車)二台

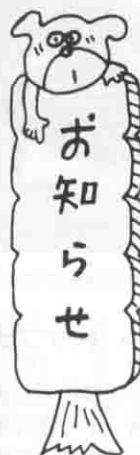
○園部小学校へ竹ぼうき十本
二台
小屋田 中博



「わが家のアイドル」

冨田直樹ちゃん (下林)

父 雅博さん 母 恵美子さん
 昭和56年5月14日生まれ (二男)
家族からの一言 ちよっぴりにはかみやさんで、それでいてなかなかのやんちゃ坊主。はたらく自動車が大好きでブルドーザーやミキサー車で遊んでいれば上機嫌。はてさて彼の将来は……土建業かしら？たくましくも心の優しい子でありますように。



在宅児童巡回相談が行われます。

昭和五十七年度在宅児童巡回相談が行われます。

お子さんのことで、悩みごと、心配ごとのある方は、ぜひ相談においてください。

▽日時

三月二日 (水) 午前十時～午後三時

▽場所

八郷町立中央公民館

▽相談員

土浦児童相談所・土浦地方福祉事務所の職員など

▽相談の主な内容

○性格、生活習慣 ○学校生活
 ○知能、言語 ○非行 ○心身障害
 ○家族関係 ○環境福祉
 △申し込み方法
 役場福祉課 (☎内線六五) へ前日までに電話で申し込み、時間を予約してください。

▽その他

当日は、なるべく親子同伴でおいでください

進学資金を融資

「国の進学ローン」

今春進学されるお子さまをお持ちの方で、進学資金の融資を希望される方に、「国の進学ローン」をお勧めします。

▽利用できる方

高校、高等専門学校、短大、大学等に進学されるための資金を必要とされる方

▽融資額

一進学者あたり五十万円以内

▽融資期間

高校三年以内、大学四年以内

▽利率

年八・四パーセント (利率は変わることがあります)

▽保証人

一名以上 (保証基金の利用可)

▽返済方法

毎月元利均等返済 (ボーナス月増額返済の併用もできます)

▽取扱期間

昭和五十八年四月三十日まで
 ※詳しくは国民金融公庫土浦支店 (☎〇二九八二二四二四一) へご相談ください。

県民交通災害共済に家族そろって加入を

昭和五十八年度県民交通災害共済の更新時期になりました。従来から加入している方の継続はもちろん、新規の方の大勢の加入をお待ちしています。近日中に申込書を配付しますので、会費を添えて、地区の区長さん班長さんを通じて加入手



「わが家のアイドル」

皆川安弘ちゃん (東成井)

父 安さん 母 とし子さん
 昭和57年3月1日生まれ (長男)
家族からの一言 最初に覚えたことばは、「パーパ」と「ウマウマ」です。とても上手に言えるんです。愛きょう者で「いい顔は」と言うといい顔をして、いたずらざかりのわが家のヒーローです。明るい元気な子に育ってほしいと思います。

旧軍人の方に一時金が支給されます。

旧軍人として実際に勤務した年数が通算三年以上ある方、またはその遺族の方に一万五千円の一時金が支給されます。該当される方は、役場福祉課で請求の手続きを行ってください。

ただし、すでに普通恩給・扶助料、旧軍人の一時恩給・一時扶助料、旧軍人としての勤務年数を通算した共済年金の支給を受けておられる方は、この一時金の対象にはなりません。

2月の納税

固定資産税	第4期
国民健康保険税	第6期
国民年金	第4期